特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

［会報第 399 号］ 令和３年９月 ６日発行

□草加パドラーズ事務局 住所 草加市松江 2-4-16 □電話 048-931-3844

東京パラリンピック閉幕

素敵なパラリンピック

コロナ禍中、万全の態勢で実施できました。これは、日本だから出来たのですね。

・アスリートの皆さん、感動を有難うございます。大会役員の皆さん、ボランティアの皆さん、大変お疲れ様でした。

・カヌーの瀬立モニカさん決勝 7 位がんばりましたね。

復興オリ・パラ大会が旗印でしたが、趣旨が薄まってしまったことが少し残念でした。

テーマ「多様性と調和」へ第一歩

水の申し子
極めた泳ぎ

パラ競泳界に中学3年生のニューヒロインが誕生した。競泳女子100㍍背泳ぎ（運動機能障害）で銀メダルを獲得し、夏冬通じて日本史上最年少のメダリストとなった山田美幸選手（14）（WS新潟）。水中にいると落ち着くという「水の申し子」は、ひのき舞台でもモットーの「誰よりも楽しく泳ぐ」を貫いた。（上田惇史）

中3山田「銀」

Tokyo 2020+

亡父へ「私、カッパに

競泳女子100㍍背泳ぎで銀メダルを獲得し、笑顔を見せる山田美幸選手（25日、東京アクアティクスセンターで）＝泉祥平撮影

決勝はスタートから飛び出し、一時は世界記録保持者のシンガポール選手を抑えてトップに立った。プールから上がると「開き直って楽しんでいこうと思った」と満面の笑みを見せた。

生まれつき両腕は下肢にも障害があ

5歳で水泳を始め泳教室の野田文江（79）の「障害があは浮いてくるから」との言葉に、素直いた。水を怖がる

《中学 3 年・山田美幸さん》最年少

8/26　競泳女子 100m背泳ぎ（運動機能障害）の山田美幸さんは若干 14 歳で日本史上最年少のメダリストになりました。背泳ぎで銀メダルを獲得した彼女の笑顔は世界一にも見えました。「小さいころからカッパだったんだよ」と冗談を言って励ましてくれた父親を 2 年前にガンで亡くしている。天国の亡父へ「頑張りました。私もカッパになりました」って伝えたいと笑顔で語っていたそうです。
彼女の記録は、1 分 06 秒 65 でした。

筆者は、前回の東京オリンピック時は高校 3 年生でした。県大会の競泳男子 100m平泳ぎ決勝で 1 分 07 秒の記録で 6 位入賞でした。彼女は、すごい。世界中の皆さんに、勇気と感動を与えてくれました。世界は、「多様性と調和」への第 1 歩を歩み始めました。（獅子頭）